

「訪問リハビリテーション」 ガイド

Homevisit Rehabilitation

内容と流れ

困つていませんか？

「訪問リハビリテーション」とは？

「訪問リハビリテーション」ってどんなことをするの？



公益社団法人
熊本県理学療法士協会

訪問リハビリ ご利用までの流れ

介護保険をご利用の場合

1

最寄りの地域包括支援センター、又は市町村の介護保険課へご相談ください。
すでに担当ケアマネージャーがいる場合は、そちらにご相談下さい。

2

居宅介護支援事業所から、訪問リハビリ事業所へ依頼があります。

3

ケアマネージャー、ご利用者様、担当訪問リハビリスタッフにてサービス内容の確認を行います。

4

主治医が指示書を交付します。

5

理学療法士がご自宅や国が定めた居住系施設にお伺いし、サービスの提供を行います。

医療保険をご利用の場合

対象は

- 介護保険の対象外だが、病気や障がいを持っている方
- 病気や障がいを持ったお子さん
- 国が定める難病と診断された方

まずは、主治医やその医療機関の相談窓口にご相談ください。

※ご質問やご相談は最寄りの地域包括支援センターにご連絡ください。

困つていませんか？

- ・身の回りのことがしづらくなった
- ・ちょっとした段につまずいてしまう
- ・立ったり、座ったりするのがきつい
- ・歩く距離が短くなった
- ・ぼーっとしている時間が長くなった
- ・最近でかけるのが億劫である
- ・介護すると腰や膝が痛くなる



お困りのことをそのままにしておくと心にも体にも悪影響を及ぼします。
お気軽に理学療法士にご相談下さい。

訪問リハビリテーションとは

①ご利用者様やご家族様からリハビリに対する希望・要望がある場合
専門的な評価を行い、ご希望・要望をもとに一緒に具体的な目標を立て、その目標に応じたプラン（裏面参照）を検討し実施します。

②ご利用者様やご家族様からリハビリに対する希望・要望がない場合
訪問リハビリの必要性が分からぬ方もいらっしゃいます。そのような場合でも専門的に評価を行い、一緒に具体的な目標を立てるお手伝いができます。

理学療法士は定期的に訪問することにより心身機能の向上、活発な生活の実現をお手伝いすることができます。また今後起こりうる変化の予測に対し早期に発見し対応することができます。

訪問リハビリテーションってどんなことするの？（一人一人に必要なりハビリを行います）

能力に合わせた福祉用具・機器を提案します！



ベッドや車いす、杖や歩行器などご利用者様の体の状態に合わせた用具を選んで使い方の練習まで行います。

できる事は自分でしたい！
家の役割を広げたい！



いろいろな工夫を行ったり、練習をしたりしながら、炊事、洗濯、買い物などの家事を安全に出来る方法を考えていきます。

安心してできる介護方法を提案します！



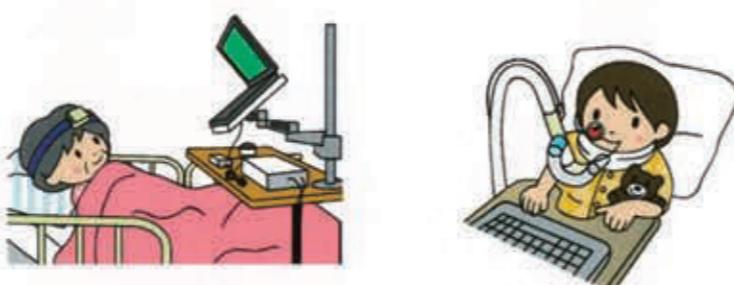
リフトやボードを使用しての移乗の練習など介護者の負担にならないような動作の提案を行って、練習をしていきます。

動きやすい住環境を提案します！



利用者様の体の状態に合わせた手すりの位置や段差解消などの提案を行い、動作の練習を行っていきます。

上手く気持ちを伝えたい！
一緒に方法を考えていきます！



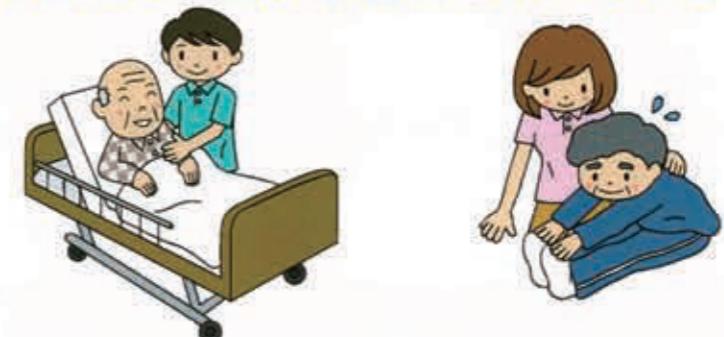
パソコンを使ってのコミュニケーションの練習なども行っています。

生活の幅を広げたい！
以前していたことをもう一度したい。



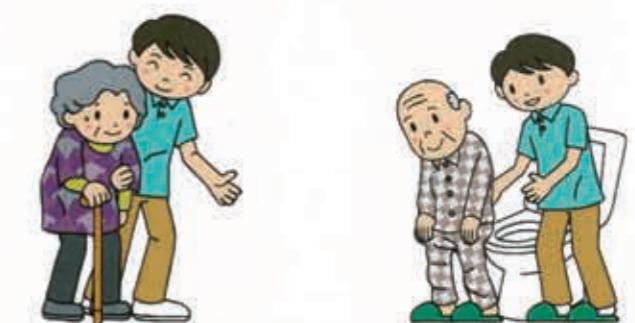
以前行っていた趣味や集まりへの参加、また、新しいことへのチャレンジ、復職など様々な活動への参加を支援します。

体の機能が維持あるいは向上できる治療を行っていきます
ご自分でも出来る運動も提案します！



関節可動域や筋力増強・バランス・呼吸の練習などを行います。家でご自分でできる運動も指導します。

身の回りの事は自分でしたい！
転倒せずに動けるよう一緒に練習します。



歩行（屋内・屋外）の練習や日常で行うトイレや入浴・更衣などの練習を行います。

子どもさんの発達状況に応じた
いろいろな練習も行います

